



ディスカバリーパーク焼津は25周年

ここからはじまった！
法月惣次郎さんと望遠鏡

焼津市には、世界的な望遠鏡職人、法月惣次郎さんが住んでいました。日本のいろいろな場所に望遠鏡をつくった法月さんは、焼津市のためにも天体望遠鏡をつくってくれました。この望遠鏡を設置する場所として、天文科学館ができたのです。



25th
ANNIVERSARY
DISCOVERY PARK YAIZU
Since 1997.7.20

5階の天文台
どうやってつくったの？

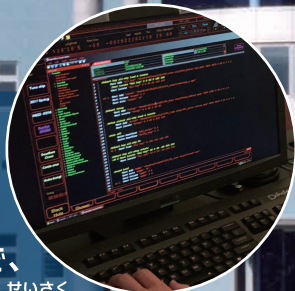
遠くでもわかる巨大な天文台。静岡県最大の望遠鏡なので、ドームもとても大きいです。工事中はクレーンを使ってドームを5階まで吊り上げました。



プラネタリウム

どうやって投影してるの？

星を映す機械とCGを映す機械を組み合わせています。プログラミングを行うことで、映像や音楽を楽しめる番組も制作しています。



でん じ たい けん ルーム がわ

コードをどうつなぐか、パーツをどう組み立てるか、スタッフがひとつずつデザインしています。みんなが楽しく遊ぶための工夫がいっぱいです。



ディスカバリーパーク焼津天文科学館は、
7月20日に25周年を迎えます。子どもから大人まで楽しめる焼津の科学館として、これからもよろしくお願ひします！

